# 2019・2020 年度研究課題の募集について

2019・2020 年度の研究課題を募集します。学術委員会規約及び研究助成金細則を参照して、研究課題申請書を下記の要領で作成し、2019 年 3 月 6 日（水）までに郵送又はメール※にて応募してください。採用課題については学会より研究費の助成が行われます。

課題

１）一般：特に分野の制限はありません

2019・2020 年度研究課題申請書（一般）

研究代表者（ふりがな）：
所属・職名：
住所：
（電話　　FAX　　e-mail　　会員番号　　）
研究課題名：（和文）
（英文）
研究組織（研究代表者及び参加者の氏名、所属）：
研究目的：
研究を必要とする背景：
２年後の研究達成目標：
研究計画概要（具体的に）：
2019 年度、2020 年度
当学会研究費以外の支援経済基盤（班研究など）：
その他（他学会との関係など）：
参考資料（論文など）：

送付先　〒104-0031　東京都中央区京橋 1-4-14　TOKI ビル 5F
公益社団法人日本放射線腫瘍学会　学術委員会宛
TEL:　03-3527-9971　FAX:　03-3527-9973
e-mail:　jastro-office@jastro.jp
※メール送付の場合は、事務局よりの受領返信メールを必ずご確認ください。

（注）本研究会として採択可能な課題は、標準的治療法についてのガイドラインまたはコンセンサス作成、retrospective な調査研究、prospective study を行うための基礎データ作り、その他学会として行うべきと判断された調査研究（アンケートによる調査は必ずしも奨励しない）等です。多施設共同臨床試験、prospective study、あるいは抗がん剤を用いる臨床試験などは、本委員会の研究に馴染みにくいので、人的・財政的基礎のある組織（例えば JROSG）にまかせるのが妥当と考えていますが、プロトコールコンセプト作成も採択可能とします。

参考）実施中の研究課題、代表者

【１年目】

- 頭頸部癌に対するホウ素中性子捕捉療法におけるガイドライン策定に向けた粘膜評価方法の最適化に関する検討：廣瀬 勝己
- 我が国における再照射の現状実態調査：山崎 秀哉

【２年目】

- Deformable image registration 搭載システムの安全な臨床利用に向けた実態調査とコミッショニング及び品質管理プログラムの標準化に関する研究：角谷 倫之
- 3D プリンターを用いた次世代型放射線治療用マウスピース(可変式)の開発：橋本 眞吾